

複合機の機能もっと活用してみませんか？

第十七回

原稿送り装置使用時の「黒線」対策

自動原稿送り装置(ADF)を使って、コピーやスキャンを行った際に印刷物やスキャン画像に線状の汚れが入ってしまうことってありませんか？実はこの「黒線」、読取りガラス上のごみや汚れなどが原因の場合がごございます。その場合、読取りガラスの清掃をすることで簡単に解決できることが多いですので、今回はその清掃方法をご紹介します！



ドキュメント・サポート部
ドキュメント・サポート2課
小林 俊介

読取りガラス



原稿を通した際、この細長いガラス部分にボールペンのインクや消しゴムのかす、紙粉、修正液などが付着することがあります。スキャン時にこのような汚れを読み取ってしまうことで黒線が発生します。



水を含ませて固く絞った布で拭いた後に柔らかい布で乾拭きをする。
汚れがなくなれば、改善されます。

まとめ

- 原稿送り装置使用時に線状の汚れが入る（パソコンからのプリントでは入らない）場合は、読取りガラス汚れの可能性があるので、清掃をお試しください。
- 読取りガラスの清掃は水を含ませて固く絞った布で拭いた後に柔らかい布で乾拭きしてください。
- 清掃で改善しない場合は、機械内部の汚れ等の原因がごございます。恐れ入りますがサービスマンにご連絡ください。